

## 今後について

### 2022年新卒向け就職フェア

福祉の魅力を、学生に届けたい。そして、福祉の未来をつくる人を増やしていきたい。そんな想いで2015年から始まったのが、新卒向け福祉就職フェア「FUKUSHI meets!」です。

2022年新卒向けは、全日程をオンラインで開催いたします。いかなる状況においても、日々福祉の現場を担い続ける法人が出展するフェアだからこそ、新型コロナウイルス感染の可能性がゼロではない対面型の開催は見送るべきだと考えました。

しかし、「より良い福祉を志す法人と学生の幸せな出会い」を目指す想いが、変わることはありません。これまで通り、いや、これまで以上の福祉就職フェアをつくりあげる気持ちでいます。いよいよはじまる2022年新卒向けの「FUKUSHI meets!」に、ぜひご期待ください。

### 就職フェア以外の取り組み

#### 福祉教育

中学生や高校生に福祉の魅力を伝える福祉教育に取り組んでいます。福祉を学ぶ大学生が、中学生・高校生に福祉を教える、「ピアエデュケーション」を大切にしています。ちょっと上のお兄さんお姉さんから学ぶからこそ、福祉を身近に感じることができるとともに、大学生自身が福祉の魅力を再発見する機会になればと思い、取り組んでいます。

#### ソーシャルワーカーズラボ

これからの社会をつくろうとするソーシャルワーカーどうしが出会い、関わり合い、問い、学び合う社会実験プロジェクトです。人口減少社会を生きるわたしたちに必要な社会観や働き方の先駆的な探求と実践を伝えるトークイベントやワークショップなどを開催しています。福祉を学んでいない「非福祉系」大学生が福祉に関心を持つきっかけづくりをしています。

#### NPOソーシャルカレッジ

大学生が社会課題のリアルを知る・触れる・関わるプロジェクトです。コロナ禍において、大学生の学びの場が失われていることに課題を感じ、2020年に立ち上がったプロジェクトです。社会課題解決に関わる人を増やしていくことをミッションに、社会課題を知るセミナー、社会課題に触れるスタディーツアー、社会課題に関わるフェロシッププログラムなどを実施します。

## 広報ご協力のお願い

FUKUSHI meets!は毎年、全国の教職員の皆様のご協力により、多数の学生に参加いただいております。より多くの教職員の皆様に広報のご協力をいただければ幸いです。

具体的には、

- ・授業内で当法人職員に広報のお時間（5分程度）をご提供いただく
- ・授業内やゼミ等で、学生向けにチラシを配布いただく
- ・大学の掲示板や学生へのメールに、就職フェアの情報を掲載いただく

など、ぜひご協力をお願いいたします。

ご協力いただける際には、下記 URL のフォームにご協力いただくか、連絡先までご連絡ください。

連絡先フォーム

<https://bit.ly/meetspr2022>



TEL.06-4799-0108 Mail.office@f2f.or.jp

# FUKUSHI meets! 2021 REPORT

FACE to FUKUSHI

2021年新卒向け福祉就職フェアレポート

福祉就職フェアの広報にご協力いただいた教職員の皆様へ  
ご協力の御礼と開催報告をお届けいたします

## FUKUSHI meets! のフェアでの出会いから 福祉の現場で活躍する若手職員の声を紹介します

「自信をもって福祉業界へ進めた!」そんな学生を増やす場づくりをしています。

実習で得た知識や技術を生かしたい!福祉の仕事をもっと探究したい!そんなふうに、福祉を学んだ学生が意欲をもち、前向きに福祉業界へ進める場をつくること。そして、学生が自信をもって選べる法人との出会いをあと押しすること。それが「FUKUSHI meets!」のミッションであり、最大の強みです。毎年多くの学生が、このフェアをきっかけに内定をいただき、福祉の現場で活躍しています。



### フェアの成果

参加学生数 **1,270名** 出展法人数 **122団体** 参加者満足度 **89.3%**

2020年  
新卒実績 **197名** 内定者数

#### 参加学生出身大学(順不同)

早稲田大学、立教大学、関西学院大学、関西大学、同志社大学、立命館大学、明治学院大学、日本大学、東洋大学、駒澤大学、近畿大学、龍谷大学、日本社会事業大学、筑波大学、大阪市立大学、法政大学、武蔵野大学、福井県立大学、神戸女子大学、佛教大学、文教大学、四天王寺大学、武庫川女子大学、福岡県立大学、立正大学、昭和女子大学、大正大学、日本福祉大学、久留米大学、大分大学、東京福祉大学、山口県立大学、東京家政大学、関西福祉科学大学、関西福祉大学、東京福祉専門学校、神戸親和女子大学、桃山学院大学、桜美林大学、西南学院大学、大阪人間科学大学、青山学院大学、川崎医療福祉大学、目白大学、県立広島大学、創価大学、大妻女子大学、大阪府立大学、天理大学、南山大学、関東学院大学、神奈川県立保健福祉大学、聖学院大学、大阪大谷大学、大谷大学、兵庫大学、ルーテル学院大学、京都光華女子大学、埼玉県立大学、新潟青陵大学、明星大学、愛知淑徳大学、岡山県立大学、沖縄国際大学、国際医療福祉大学、首都大学東京、神戸医療福祉大学、神戸学院大学、大阪医療技術学園専門学校、帝京科学大学、田園調布学園大学、東京学芸大学、東北公益文科大学、東北福祉大学、和洋女子大学、浦和大学、京都外国語大学、九州看護福祉大学、淑徳大学、新潟県立大学、神戸女学院大学、東京成徳大学、日本福祉教育専門学校、共立女子大学、金城学院大学、健康科学大学、高知県立大学、山梨県立大学、神奈川大学、大阪キリスト教短期大学、大阪樟蔭女子大学、大阪保健福祉専門学校、追手門学院大学、北海道医療大学、北海道教育大学、愛知県立大学、杏林大学、京都府立大学、広島国際大学、西南女学院大学、相模女子大学、太成学院大学、大阪バイオメディカル専門学校、長崎大学、東海大学、東京大学、北九州市立大学、ノートルダム清心女子大学、ハッピー・サイエンス・ユニバーシティ、愛知教育大学、岡山大学、関西国際大学、関西保育福祉専門学校、京都医療福祉専門学校、京都文教大学、金沢大学、熊本学園大学、広島文教大学、甲南女子大学、高崎健康福祉大学、国際武道大学、札幌国際大学、滋賀大学、上智社会福祉専門学校、常盤大学、聖徳大学、跡見学園女子大学、女子栄養大学、昭和音楽大学、常盤大学、常葉大学、植草学園大学、新潟医療福祉大学、神戸松蔭女子学院大学、人間総合科学大学、相山学園大学、青森県立保健大学、静岡県立大学短期大学部、倉敷市立短期大学、大阪学院大学、大阪経済大学、大阪産業大学、大東文化大学、筑紫学園大学、中央大学、中九州短期大学、帝京平成大学、東海医療科学専門学校、東京YMCA医療福祉専門学校、東京医療秘書福祉専門学校、東京外国語大学、東京電機大学、京都市大学、東京看護専門学校、東京未来大学、東日本国際大学、東北学院大学、同朋大学、奈良教育大学、日本女子大学、白鴎大学、美作大学、富山国際大学、福岡大学、文京学院大学、麻生医療福祉専門学校福岡校、名古屋こども専門学校、名古屋大学大学院、名古屋短期大学、明治大学、臨床福祉専門学校、麗澤大学

### 当日の様子

#### プログラム概要

##### オリエンテーション

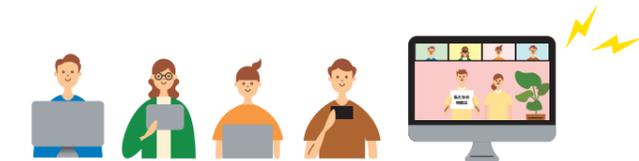
FUKUSHI meets!の活用方法や就活のポイントについて説明。

##### リレープレゼン

全出展法人がリレー形式で事業紹介のプレゼンテーションを行います。参加法人の特色を把握し、さらに詳しく聞きたい法人を選択。

##### ブース型説明会

オンライン就職フェアでの各法人のブースはzoomでのオンライン会議室になります。法人は施設から生ライブで学生に事業や現場を紹介。



#### 参加学生の声

FUKUSHI meets!はその名の通り、「福祉と出会う」ことができるイベントです。私服で参加OKなど、気軽にやわらかい雰囲気、たくさんの法人と出会うことができました。今年はオンライン開催になりましたが、手軽に一歩を踏み出せるというのがオンラインの良さだと思います。是非、気軽に参加してみてください!



2021年新卒向けFUKUSHI meets!に参加して、出展法人に内定もらいました!

#### 清水 翔太さん

【出身大学】 明星大学 人文学部福祉実践学科 2017年卒

【就職先】 社会福祉法人福祉楽団

FUKUSHI meets!は、今まで知らなかった世界が見えて、福祉の可能性や面白さを感じられる時間でした。そもそも私の視野が狭かったというのがあるのですが、今まで持っていた「福祉」の固定概念をぶっ壊す考え方や価値観を持っている法人と出会ったことが刺激的だったのを今でも覚えています。当時、私には抽象的でしたがぼや～とした夢がありました。それは「制度だけでは支援が不十分な方にアプローチをし、少しでもその人の暮らしをよくしていきたい」というものです。それを実践していた法人が今の法人だったから就職を決めました。現在は、特別養護老人ホームで介護職をしています。4年目です。仕事内容は「その人のケアを考えながら、その人の暮らしを良くしていく仕事」です。抽象的ですけど、いい意味でも悪い意味でも、そのくらい抽象化しないと伝わらない仕事かなと思ってます。ケアの楽しさは、ケアを創造(想像)し実践して評価するというプロセスが私は好きです。その方の持っている力や健康な力に気づけたり、新たな一面を見つけられたり。それもすべて暮らしを良くしていくことに繋がります。そういった発見の連続が刺激になり楽しさややりがいに繋がっていきと思っています。

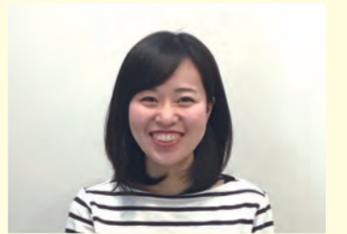


#### 山下 寿々さん

【出身大学】 龍谷大学 社会学部臨床福祉学科 2018年卒

【就職先】 社会福祉法人ゆうゆう

FUKUSHI meets!に参加した時に、どの法人さんも、日々利用者さんとどう向き合っているのか、すごく楽しそうにそして真剣に色々なお話してくださり、「福祉ってやっぱり素敵な仕事だ」と、さらに「福祉で働きたい!」と思いました。もともと、大きな施設で働くというイメージは自分の中にはあまりなく、利用者の方が「地域」や「社会」から切り離されないう暮らしを支える仕事がしたいと思っていました。そんな時に、ゆうゆうが掲げていたスローガンが「地域を創る」。福祉の法人が「地域を創る」と掲げ、取り組んでいることに惹かれ、入社しました。現在は、障がいがある方と一緒に外出したり、ご自宅に行って入浴や食事、家事などをお手伝いしたりするヘルパーの仕事をしています。障がいがあっても、ひとりの人として「あたりまえ」に「豊か」に生活ができるよう、私たちに何ができるのか、日々考えながら仕事をしています。利用者のみならずとかわる中で、難しいと思うことや大変なことはたくさんあります。ですが、自分以外の誰かのためにこんなに本気になって悩んだり、悔しがったり、うれしくなったり、幸せな気持ちになれる福祉の仕事は本当に尊い仕事だと思います。福祉は、最高におもしろい仕事です!



#### 櫻井 真衣さん

【出身大学】 立教大学 コミュニティ福祉学部福祉学科 2019年卒

【就職先】 株式会社でいぐにてい

FUKUSHI meets!は、他の合同説明会とは全く違う、おしゃれな会場と素の自分で参加できる温かい雰囲気になりました。多くの学生さんがいましたが、少人数でのブース説明だったので、しっかりと聴くことができて良かったです。そんな会場で現職の法人に出会いました。訪問介護は未知の領域で、直前まで選択肢すらありませんでした。しかし、説明会やインターンの参加を通じて、会社の雰囲気や年齢層の若さ、ベンチャーならではの自分の意見を言いやすい環境に魅力を感じ、入社を決めました。現在は、高齢の方や障害のあるお客様のご自宅、身体介護や家事援助をしたり、一緒に外出したり、学校の送り迎えなどをしたりしています。また、去年から管理者の業務も担っています。6~95歳の幅広い年齢層のお客様と関わり、「生活は人それぞれだな〜」と毎日実感するのがとても楽しいです。2年目になり、お客様との関係性ができてきたり、新しいお客様の支援に入ったり、管理者としてヘルパーのことを考える立場になったりと、たくさんの刺激に溢れていてやりがいを感じます。

